



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 326 号

2016(平成28年)3月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX 527-2646

発行人: 旭 博 之

編集: 広報委員会

ホームページ: <http://www.shisei.or.jp/>

Eメール: shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

「住民が心配ごとの解決に 参加できるまち」を



立川市社会福祉協議会
地域福祉推進課地域づくり係長

枝村 珠衣

高齢化率は上昇し(立川市23・5% / 28年1月1日現在)、世代を問わず単身世帯も増加しています。風邪をひいたり大雪が降ったりすると、心細くてたまらない人が身近にいるかもしれません。職場には多様な雇用形態のメンバーがいて、「1年、一緒に働いたけれども家族構成も知らないし、休日の過ごし方にも立ち入らなかった」ということも稀ではないかもしれません。お隣に暮らすパパママ世代が「子どもの泣き声を外に漏らしてはいけない」と歯をくいしばっているかもしれません。災害時、自分の安否を気遣ってくれそうなお近所さんの顔は浮かびますでしょうか?

一方で前述のような様々な不安や困りごとの解決を、制度やサービスだけに期待しても質・量ともに事足りません。

今、立川のまちの中では、「自分たちが望むご縁を自分たちで紡いでいこう」「不安や孤立を解消する居場所をつくろう」という市民主体の動きがここから始まっています。

例えば、ある高齢者が多く住む地域では、週1回、小さな集会所に10名くらいで集まる『健康体操グループ』を作られました。「運動したいけれどひとりでは続かない」「誰かと会って、おしゃべりをする」とスツキリする「近くのスーパーのお得情報を知らせ合える」などの声が挙がっています。『ひとり暮らしの女性の会』には30代から80代の女性が集まり、おしゃべりと情報交換を楽しんでいます。ママ向けの子育て学習会に参加したメンバーが、「今度は自分たち自身が、ママのためのリフレッシュプログラムを企画して子育て中の孤立を解消しよう」と動き出しています。引越してきて間もない人も参加しやすい『お食事会』を始める方たちや、地域の子どもたちのために『春休み食堂』のアイデアを募らせている方たちもいます。

いずれも、「自分たちに程よいペースで」「楽しみながら」と相談し合つて、無理なく役割分担をしながらの活動です。市民主体の活動は、お世話人さんはいたとしても、サービスされ



筆者(向かって左端)と6名の地域福祉コーディネーター

ばなしのお客さんはいません。ある地域の茶話会に、産後うつに悩むお母さんが赤ちゃんと一緒に参加された際、その場にいた方たちは「柔らかな赤ちゃんを抱っこする」という思いがけない幸せな時間を持ちました。赤ちゃんは「次にまた会いたい」というみんなの気持ちをグッと引き寄せる貢献者となりました。参加者ひとりひとりにその方独自の「お役」や「出番」があります。

立川市では、市内6生活圏域に専属の「地域福祉コーディネーター」(社会福祉協議会職員)が配置され、住民主体の地域活動やグループの立ち上げのお手伝いをさせて頂いています。ご関心のある方は、左記までご連絡下さい。

●立川市社会福祉協議会・地域づくり係
TEL:042-540-0200

E-mail: t-edamura@tachikawa-shakyo.jp



4月からの総合事業に関する動き

至誠柏ケアセンター センター長 大友 正樹

平成27年の介護保険制度改正により、介護予防・日常生活支援総合事業（以下、「総合事業」）が行われることとなりました。

その主要な点は、要支援の方へのサービスのうち、ホームヘルプサービス（介護予防訪問介護）とデイサービス（介護予防通所介護）が介護保険の予防給付から区市町村の行う事業（介護予防・生活支援サービス事業）に移行するという点にあります。国が示したガイドラインをもとに、各区市町村がその実情に合わせて基盤を整備し、平成29年度末までに移行することとなっています。

至誠ホームの事業所のある各市（立川市、国分寺市、調布市）について、それぞれの総合事業に関する動きを見ていきましょう。

立川市では平成28年4月の開始を前に、すでにサービス事業所の指定や、市民や事業者への説明会などが実施されています。

同市では国のガイドラインを受けて、下表の種類のサービスが提供されることとなっています。

立川市内にある至誠ホームの事業

介護予防・生活支援サービス事業の概要（立川市の場合）

種 類	内 容	
訪問型サービス	①みなし指定	既存の訪問介護事業所による、従前の介護予防訪問介護に相当するサービス
	②ライフサポートサービス指定	①よりも緩和された指定基準により市の指定を受けた介護事業所等のヘルパー有資格者または市の研修を受けた者による家事援助サービス
	③ライフサポートサービス補助	市の補助を受けて地域住民が行う家事援助サービス
通所型サービス	④みなし指定	既存の通所介護事業所による、従前の介護予防通所介護に相当するサービス
	⑤わくわくデイ指定	④よりも緩和された指定基準により市の指定を受けた介護事業所等による体操やレクリエーションなどのサービス
	⑥わくわくデイ補助	市の補助を受けて地域住民が行う体操やレクリエーションなどのサービス
	⑦短期集中プログラム	専門職による運動機能向上を目的とした短期間の支援プログラム

所では、コミホームヘルプステーション、キートスホームヘルプステーションが左表①②の訪問型サービスを実施します。また、至誠デイケアセンター、キートスデイサービスセンター、柏地域福祉サービスセンターは左表④⑤の通所型サービスを実施します。

国分寺市は立川市と同様にこの4月から移行します。ただし、立川市と異なるのは、前記のような複数のサービス類型を実施するのではなく、訪問型サービスの①と通所型サービスの④のみでの実施となる点です。

同市の場合、サービスを利用する側からすれば、既存の事業所によるこれまで同様のサービスを受けられることとなりますので、この4月からの大きな変更はないと言ってよいでしょう。ケアセンターもともちも④の事業を実施します。

なお、調布若葉ケアセンター、柴崎ケアセンターの所在する調布市では28年10月から開始の予定ですが、その具体的な内容はまだ示されていません。

総合事業のより詳しい内容や利用方法等については、各市の所管課、地域包括支援センター、ご担当のケアマネジャー等にお問い合わせ下さい。

冬の乾燥季に強い味方！ 加湿器の整備完了！

至誠特別養護老人ホームでは、「東京善意銀行平成27年度第2回助成事業」で助成をいただき、大型の気化型加湿器（46mL/27〜28畳4台を整備いたしました。

冬の乾燥した時期に、感染症予防として威力を発揮しております。本当にありがとうございます。（写真）



至誠ホーム アウリンコ

建設準備室進捗情報

地域の皆様には至誠ホームの事業にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、平成29年4月開設予定の新介護複合型施設アウリンコについては、これまでも折に触れ、新施設の考え方や準備の進捗などについてご報告をして参りました。お陰様で、地域住民の皆様をはじめとして多くの方々から、期待の声や励まし、ご支援を頂戴いたしております。

改めて感謝申し上げます

予定では今年の年末には工事が竣工し、来年4月には開所する運びとなります。そこで、本号より工事その他準備全般について、進捗のご報告を毎号掲載いたしますので宜しくお願いいたします。

「地鎮祭」

株式会社フジタとの工事請負契約締結後、11月10日に建設予定地のふれあい広



より、厳かにそして滞りなく、予定地における建設工事の無事を祈る儀式「地鎮祭」が完了しました。

「着工」

地鎮祭が終えらるるすぐに予定地を白い養生壁が取り囲み、11月16日より建設工事が開始しました。大きなクレーン車も



常設となり、基礎工事が進められました。地盤の性質上杭打ち工事がないのは幸いでした。年が明けてからは土工事の開始、掘削工事とそれに伴う残土排出のためダンプカーが1日何10台も出入する日もありました。3月に入り基礎工事と埋戻し工事が行われることにより、コンクリートミキサー車や埋戻し土運搬のダンプカー等の出入りが頻繁となります。

場で地鎮祭を執り行いました。

大変しっかりとした創りのテントが設営され、氏神様である諏訪神社の神職に

そして、新年度より、各階の立ち上がり工事が実施される予定です。

途中、当方より東京都へ出来高報告を毎月きちんと実施していき、東京都からの現地確認などの経過を経てご補助がいただけることとなります。

「作業委員会活動」

福祉事業を進めるためには、安全安心なハード面が必須であると同時に、人材（財）や運営の在り方等ソフト面

も重要となります。これらの準備のために「人材確保」「人材育成（研修・資格他）」「ケア構築」「システム・設備管理関係」等10の作業委員会を立ち上げ、至誠ホームの総力を挙げ取り組んでおります。

（至誠ホームアウリンコ：アウリンコとはフィンランド語で「太陽」の意味。皆様にとつてかけがえのない施設を目指します。）

（新施設準備室長 吉上恵子）

『日本財団』の助成を頂き車を購入

至誠コミケアセンター センター長 宮本智行

コミケアセンターでは4月の建てかえに続き、この度、新車を購入しました。新築の際に、新車購入も考えましたが、なかなか踏み切れずにおりました。

さいわいにも『日本財団』に申請し、助成を頂ける事となりました。車種はホンダのNワゴン、なかなか良い面構えです。日本財団の力強いマークがついた車で、最新のスマートキーに戸惑いながらですが、ケアマネやヘルパー等地域を走り、有効に使いたいと思います。本当にありがとうございました。





ドイツからのインターンシップ 「ブッシュマン・ジョイさん」の ご紹介

至誠ソーシャルワークセンター・
企画調整 佐藤 徹郎

今年度、至誠ホームではドイツのデュッセルドルフから、日本の介護とソーシャルワークを学ぶことを目的としたインターンシップ生を迎えることになりました。

きっかけは橋本理事長がデュッセルドルフにある日本人コミュニティ「ドイツ公益法人デュッセルドルフ交流サポーターセンター竹の会」の代表者と旧知の仲であったことから始まりました。デュッセルドルフは日本人も多く住む街だそうです。

インターンシップ期間は2月2日から8月26日までの約半年間で、至誠ホームの各拠点を回りながら日本の介護の実践やソーシャルワークの現場を体験します。

ここで、本人が日本語で書いた研修目的の一部抜粋して掲載致します。

「私はブッシュマン・ジョイと申します。ドイツでは約6年間、高齢者介護や看護の勉強をしました。その間、学校のない週末は、高齢者施設で介護のアルバイトをしていました。」

その経験の中で、ソーシャルワークにとっても興味を持ったことから、現在デュッセルドルフ専門大学で専門的な勉強をするに至ります。

日本には以前から関心があり、ソーシャルワークの勉強と同時に日本語の勉強をしています。12歳のときに黒澤明監督の「七人の侍」を観たことがきっかけでした。それ以来、日本の言葉だけではなく、文化や歴史にも興味があり、日本に行くことを夢見ていました。今回は、竹の会を通じて日本で研修する機会を知り、インターンシップをさせていただけることにとても感謝しています。」

このように日本語の日常会話はほぼ問題がありません。本人曰く「英語より日本語の方が分かります!」とのこと。24歳の好青年です。このインターンシップ(※)が有意義なものになるよう全力でバックアップしていきたいと思っています。

※インターンシップとは…学生に就業体験の機会を提供する制度のことです。

高齢期を元気に 過ごす!!

専門職からポイント!



「認知症など最近のお話」

ーその2ー

調布市地域包括支援センター至誠しばさき

作業療法士 柴 元之

以前お伝えした「コグニサイズ」はいかがでしたか? テレビでも認知症予防運動としてたびたび紹介されているようです。

今回は、改めて予防がしたくなる少し怖い豆知識をご提供いたします。

まずは、代表的な疾患のアルツハイマー病ですが、実は初期症状が出るまでに20年ほどかかっていることはご存知でしょうか?

発症まで20年間の無症状の期間があり、65歳くらいから発症者が増え、75歳くらいから急増します。

つまり、逆算すると40代半ばから50代の間に、静かにスタートしていることになります。

では、もう一つ厚生労働省の色々な調査の一つに「健康寿命」があります。認知症状態や寝たきりや介護を必要とせず、健康で活動的に暮らせる期間のことをいいます。

平成26年の日本人の平均寿命が男性80歳・女性86歳に対し、健康寿命は男性71歳・女性75歳です。つまり、男性では約9年、女性では約11年もの間、介護状態で最期を迎える可能性が高くなるのです。

もう少し先の話だと思った方も、実はすでに予備群かもしれませんね。最後に、

「認知症になりやすい人の十か条」

- 1、オライオイと、何でも奥さんに頼る人
- 2、無趣味で 趣味は仕事と言う人
- 3、頑固一徹、融通の利かない人
- 4、無口、無表情、むつり屋
- 5、真正直過ぎる人
- 6、なまけ者、無精者、ものぐさ者
- 7、無信仰、神社仏閣に参らぬ人
- 8、孤独な人、友達と交際しない人
- 9、無神経、わがままな人
- 10、ちゃんぽらん、食っちゃ寝の人

いかがでしたか、今この瞬間を大切に、未来を信じて何を今するか考えてみませんか?

おまけ、ここで問題です。

これまでの文章の数字を全部足すと幾つでしょうか?



後援会コーナー

至誠ホーム後援会のご支援に
感謝いたします

至誠ホーム長 旭 博之

去る平成27年12月に開催されました「至誠ホーム後援会」の役員会で後援会員の年会費、ご寄付を合わせた総額334万円を至誠ホームへのご寄付として戴きました。

誠にありがたく拝受のうえ、この貴重なご芳志は現在進行中の「至誠ホームアウリンコ」の建設資金にありがたく充てさせていただきます。

工事は、北側（旧国道20号に面した場所）と南側（至誠ホームの敷地レベル）で両方同時進行ですが順調に進んでいます。

しかし地面を掘り下げる工事に伴って幅員が狭くなった「至誠ホームスオミ」前を大型ダンプ車が頻繁に入入りし、来園者・居住者の皆様には不自由をおかけします。

安全第一で年内の竣工を目指して「地域包括ケア」を実現させる「特養を中核とした複合型介護施設」を完成させてまいります。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。
お申し込みは下記事務局へ

事務局

至誠ホーム 立川市錦町6-28-15
電話 042-527-0031
至誠キートンホーム 立川市幸町4-14-1
電話 042-538-2323
至誠ホームミナ 国分寺市並木町3-12-2
電話 042-300-3700

会費 2000円以上
会長 師岡 恵美子

《振込口座》

口座番号：00120-9-32523
口座名：高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
(敬称略・順不同)
平成27年12月1日〜平成27年12月31日

訪 宮子 TCワークス(株)桜井嗣実
(有)ユーアイ自動車工業清本昌邦
西村一夫 市川敏夫 高野依利子
関岡武次 以上7名

平成27年度事業報告

1. 役員会(第1回) 平成27年1月22日(木)
(至誠ホームスオミ3階)
2. 役員会(第2回) 平成27年5月27日(水)
(至誠コメアセンター)
3. 役員会(第3回) 平成27年12月16日(水)
(至誠ホームスオミ4階)
4. 永年会員表彰 第64回至誠ホーム開設記念 感謝のつどい 平成27年6月6日(土)
40年1名、35年1名、30年5名、25年6名、20年2名、15年12名、10年15名、5年12名 合計54名
5. 感謝のつどい・長寿を祝う会にお花を贈る
6. 「至誠合同バザー」のご案内発送
7. 会費納入願ひ発送(3月全会員にご紹介)

平成28年度予算書

<収入の部>至誠ホーム後援会 単位：円

平成28年1月1日〜平成28年12月31日

科目	28年度予算	27年度予算	増減額	摘要
前期繰越金	77,545	24,947	52,598	
会費収入	2,000,000	2,000,000	0	
寄付預り金	1,700,000	1,700,000	0	
雑収入	100	100	0	郵便貯金利息他
計	3,777,645	3,725,047	52,598	

<支出の部>

科目	28年度予算	27年度予算	増減額	摘要
通信費	60,000	42,000	18,000	はがき、切手等
印刷費	10,000	15,000	▲5,000	封筒印刷代
会議費	20,000	20,000	0	
振込手数料	36,000	36,000	0	振替口座手数料他
事業費	50,000	50,000	0	開設記念・長寿祝い
雑費	35,000	29,947	5,053	
寄付金	3,500,000	3,500,000	0	至誠ホームへ寄付
予備費	66,645	32,100	34,545	
計	3,777,645	3,725,047	52,598	

※寄付金収入については後援会のご尽力、呼びかけより集められたお金で「預り金」として処理し随時ホームに寄付しております。

平成27年度収支決算書

<収入の部>至誠ホーム後援会 単位：円

平成27年1月1日〜平成27年12月31日

科目	27年度予算	27年度決算	差引額	摘要
前期繰越金	24,947	24,947	0	
会費収入	2,000,000	1,810,000	190,000	355件
寄付預り金	1,700,000	1,741,000	▲41,000	129件
雑収入	100	0	100	
計	3,725,047	3,575,947	149,100	

<支出の部>

科目	27年度予算	27年度決算	差引額	摘要
通信費	42,000	63,600	▲21,600	はがき、切手等
印刷費	15,000	0	15,000	
会議費	20,000	14,478	5,522	
振込手数料	36,000	30,724	5,276	振替口座手数料他
事業費	50,000	48,600	1,400	ホーム事業参加費他
雑費	29,947	0	29,947	
寄付金	3,500,000	3,341,000	159,000	至誠ホームへ寄付(会費収入分1,810,000円含む)
予備費	32,100	0	32,100	
次期繰越	0	77,545	▲77,545	
計	3,725,047	3,575,947	149,100	

平成28年度事業計画

1. 役員会 年3回開催予定
2. ホーム事業協力 開設記念日、長寿を
3. 祝う会にお花を贈る
4. 永年会員表彰 感謝のつどいに於いて
5. バザー協賛 10月予定
6. 至誠ホームへ寄付 年1回(12月)
7. 新施設建設の協力
7. 全会員に寄付協力の呼びかけ等(随時)



ボランティア受入 / 福祉学習協力 状況

種類	期間	平成27年度 12月～1月	平成27年度 累計
一般ボラ		2,193人	11,656人
インターンシップ		0人	0日
ボランティア体験		113人	379人
実習・研修		76日	602日
体験学習		101日	602日
見学・視察		51人	128人
ご慰問・ご招待		2件	6件

ボランティア活動状況 活動内容別

活動内容	期間	平成27年度 12月～1月	平成27年度 累計
生活支援		358	1,916
健康づくり		364	1,900
生き甲斐支援		1,204	6,288
地域支援		138	765
行事		108	656
事務等		21	131
ボランティア体験		113	379
合計		2,306	12,035

ボランティア活動状況 地区別

地区	期間	平成27年度 12月～1月	平成27年度 累計
錦ブロック		903〈88〉	4,702〈184〉
多摩川ブロック		432〈16〉	2,187〈58〉
キートスブロック		828〈9〉	4,463〈137〉
国分寺ブロック		143〈0〉	683〈0〉
合計		2,306〈113〉	12,035〈379〉

〈〉はV体験で内数

至誠ホーム利用者状況

事業内容	12月	1月	累計
ふれあい夕ごはん事業	439 (52)	458 (56)	4,945
ホームケア食事サービス	0 (0)	0 (0)	0
居宅介護支援事業 (SWC)	46	50	366
自立者短期入所事業 (軽費)	10 (1)	0 (0)	14
短期入所生活介護 (至誠特養)	567 (57)	595 (55)	6,039
通所介護 (至誠アクティブセンター)	41 (11)	42 (10)	442
保養ステイ事業 (軽費)	0 (0)	7 (1)	157
通所介護 (至誠デイケアセンター)	847 (77)	737 (74)	7,871
通所介護 (調布若葉ケアセンター)	658 (84)	578 (83)	6,707
通所介護 (調布柴崎ケアセンター)	503 (79)	441 (79)	5,074
訪問介護 (コミホームヘルプ)	1421.3 (134)	1283.0 (135)	14,480.3
居宅介護支援事業 (至誠)	96	93	933
居宅介護支援事業 (調布柴崎)	131	130	1,222
保養ステイ事業 (スオミ)	3	4	23
短期入所生活介護 (キートス特養)	614 (65)	611 (77)	6,109
通所介護 (キートスデイズサービスセンター)	1,099 (167)	995 (170)	11,215
訪問介護 (キートスホームヘルプ)	845.5 (110)	704.5 (102)	8,436.5
居宅介護支援事業 (キートス)	176	168	1,726
自立者短期入所事業 (キートス)	0 (0)	0 (0)	2
通所介護 (柏)	772 (137)	719 (130)	7,893
居宅介護支援事業 (柏)	109	113	1,069
小規模多機能 (ミンナ)	589	589	5,921
通所介護 (もともち)	630 (71)	554 (76)	5,208
居宅介護支援事業 (もともち)	79	79	812

※入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム 150名、至誠ホームキートス 70名、至誠ホームミンナ小規模特養 29名、至誠和光ホーム 50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス 50名、至誠ホームスオミ・グループホーム 9名、調布若葉ケアセンターグループホーム 18名、至誠ホームミンナグループホーム 18名

※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ 15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「案」 7戸

※訪問介護は提供時間

ホーム日誌

平成27年12月1日～平成28年1月31日 多摩川ブロック 調・調布地区 自主研・職員自主研修会 国・国分寺ブロック	4金 餅つき(錦)	5土 給食委員会(和光)／コーヒータイトム	10木 至誠ホーム職員忘年会／ハッピーサ ンクスパーティー(スCH)	11金 運営推進会議(若CH)／第三者評価訪 問調査(キ)	15火 若葉カフェ(調)／後援会役員会／居 酒屋キートス	16水 和光役員会(和光)	17木 特養主任・副主任研修(錦特)／もち つき(調)	18金 ぷらっとなみき(国)	19土 おもちゃ図書館(キ)	20日 全体集会(錦)	22火 コーヒータイトム(国)／運営懇談会 (スCH)	24木 クリスマス会(錦特)／餅つき大会 (国)	25金 運営推進会議・忘年会(スCH)	29火 新年祝賀式(錦・キ・国・調)／新年 萌黄色の集い(スCH)	1金 東社協賛詞交換会	8金 キートス集会・もちつき(キ)／家族 会幹事会(錦)	9土 鏡開き(スCH)	11月 ホーム委員会・給食委員会(錦特)	12火 新春クラブ発表会(錦地区)	13水 給食委員会(和光)／若葉開設4周年 を祝う会(調)／食事懇談会(キ)／コ ーヒータイトム(国)	14木 どんと焼き(錦)	15金 ボランティア交流会(柏)／ぷらっと なみき(国)	16土 おもちゃ図書館(キ)／陶芸教室(キ)	17日
--	-----------	-----------------------	---------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	---------------	--------------------------------	----------------	----------------	-------------	--------------------------------	-----------------------------	---------------------	--------------------------------------	-------------	---------------------------------	-------------	----------------------	-------------------	---	--------------	---------------------------------	------------------------	-----

感謝録

18月	立川市老人福祉施設会勉強会
20水	若葉カフェ(調)
21木	和光役員会(和光)／居酒屋キートス 理事会・評議員会／新入居者家族懇 談会(キ)
23土	談会(キ)
26火	普通救命講習会
27水	和光集会(和光)／運営推進会議(国)
28木	東京都アウリンコ現地確認／運営懇 談会(スCH)／コーヒータイトム(国)

感謝録

温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
平成27年12月1日／平成28年1月31日

①金員の部

内田 稔	茂木ハマ子	御野秀雄
浅見義明	石原啓子	関岡武次
東京サンブライト(株)	新井セツ子	
マーガレットクラブ	及川ツヤ子	
神田京子	西村一夫	市川敏夫
東京少年友の会	至誠ホーム	後援会
下東玲子	庄司洋子	安本善理
高橋 紘	橋本ライヤ	春山順子
あゆみの箱		25件 (延28件)

②物品の部

細の会	津田嘉昭	宮崎久代
日本赤十字奉仕団	日野七分団	玉水会
公益財団法人	井上バレエ団	(社)堀
福祉協議会	東京善意銀行	東京少年友の会
杉森雄介	(株)三菱地所	設計総務部
木下正己	本町化学工業(株)	
(株)YAZAWA	LUMBER	
三建設備工業(株)	東京支店	営業部
(株)川原経営	総合センター	「ふくろう会」事務局
カリーテル子	昌樹寺井舟哲全	日本フルート協
会東京部会	陰山義弘	宗教法人真如苑

23件 (延119件)

③ボランティア

(1)一般ボランティア(錦地区)

【立川市】

NPO法人立川レクリエーション協会

おはなしたまご 髪職人 菊正会 錦六茶友会

逢悠会 みどりの会 もみじ会 遊木会

立正佼成会壮年部ボランティアチーム

朗読サークルこえ 真如苑社会貢献部
すだちの会 鈴の会 アイアイ
クロバーチーム
相庭茂子 相庭鳩枝 赤松富子
麻生ミエ 荒井キミ 安藤道子
五十嵐和子 磯野初子 伊藤信子
今村サユリ 岩谷淳子 梅津美和子
及川悦子 及川清一 大内保幸
大古春子 大澤康子 太田 利
大館純子 小川 隆 奥 一郎
奥 陽子 尾蘭栄子 片桐俊子
梶浦善江 賀田恵子 加藤恵美
加藤衣子 加藤典子 狩森禮子
加藤 清 加藤典子 岸 幸子
神田ミヨ 菅野寿菜 窪世つね
木村千世子 木村玲子 近藤庄司
蔵田郁枝 小松万壽子 佐藤さち
境田美夏 佐々木智大 佐藤ゆかり
佐藤爽一 佐藤美智子 佐藤ゆかり
篠村綾子 ジョージ兼路
杉田幸子 鈴木恵子 鈴木幸子
鈴木 文 高松久美子 田代えつ子
田中彩絵 田中美紗子 田中由紀子
遠山百世 永野和江 永山幸子
野村哈爾美 橋本早紀子 橋本美津子
橋本ライヤ 島山知也 波多野良子
坂場雛子 浜中広見 正田美奈子
平井愛子 平田道子 深水芳子
福原ミナ代 古谷文子 宝諸博文
前中光雄 水越栄子 水田康子
水野美鈴 村田芳江 茂木ハマ子
百瀬千枝 安ヶ平金造 山本久仁子
山本 元 油井ハル江 義江明子
吉川厚子 吉田一男 米山勝利
若村ふみ子 渡邊綾子 渡部調匡
渡辺正志

【国分寺市】 伊是名智美 諸井 緑
【他市】 聖書の会 ともしび法話会
ゴスペルフラチーム NPO法人打楽
器コンサートグループあしあと
リラプレカリア
阿川聰子 荒井百合子 磯崎静子
井上知加子 岡部恵美 加藤晴枝
島村正博 鈴木保明 高田和彦
高森珠美 二階堂耕司 堀 浩光
堀野秀美 延1113名
【一般ボランティア(コミホーム)】
【立川市】 雨宮むつ実 金子元衛
磯野俊雄 磯野初子 加藤 清
宮下皆子 清水春美 山口はるみ
和地登喜子 延39名
【一般ボランティア(キートス)】
【立川市】 おもちゃ図書館 音楽隊
柏町団地隣人会 朗読サークルこえ
アンサンブル・カリヨン
上水めぐみ教会
青木豊子 青木融子 青柳久美
浅川恵子 荒井和子 安澤知子
池田三郎 石川悦子 板羽多枝子
市谷諒子 伊藤和子 岩田綾子
上原浩子 梅津美和子 及川宏克
大森千代子 大森友子 岡部洋子
奥野智恵子 織原良江 加賀晴子
菅生佳子 河野美和子 菊池正勝
北瀬明子 絹谷光江 木村浩通
草場久子 栗本和夫 紅林由美子
黒川牧子 黒田真知子 神山喜久江
齋藤 博 櫻井百合子 貞島哲嗣
佐藤氏江 澤田照代 三中西せい子
三中西博介 静田記代子 柴田きよ子
城 和子 鈴木洋子 砂山和子
関根太治 高橋明子 高橋喜久江
高橋 貞 高橋珠美 高橋征子
高橋陽子 高橋好弘 武井容子
竹内雅子 田中清子 田中秀穂
田中真知子 田中美智子 田邊シゲ子
辻 靖子 土蔵恵美子 土屋修子
鶴巻清子 中澤京子 中嶋カヅ子
中根幸子 中野康夫 成田 綴

成瀬彰子 西村次子 西山靖子
二瓶祥子 根津和子 野矢悠子
服部ちづ子 濱田弘子 羽村ミサ子
藤井美千代 別府ひろ子 堀部晴子
本間秋子 本間和吉 町田好久
松本恵美 溝口礼子 嶺岸貞子
宮坂一栄 宮島君代 村野紀美子
村野順大 持丸 治 持丸弘子
本木紀作 元島美子 桃野幸子
森生愛子 谷治晴子 山崎和代
山口弘子 山越美津江 山崎絹江
吉村竹美 米澤 稔 若月里美
渡辺佳子 渡会和子 渡会弘恭
【国分寺市】 オージンズ
大井 京 小野俊雄
勝倉ナホミ 河村裕理 小林邦子
鈴木幸子 鈴木さや香 高橋和裕
時枝由美子 中山淳子 橋本美穂
丸尾高史 山本佳子
【他市】 ウクレレ・ホアピリ
伊藤 滋 井上玲子 内田喜美子
内田純子 大西次子 小澤廣
栗林芽衣 栗林めぐみ 栗林優衣
児玉早苗 佐伯節子 櫻井千佳子
佐々木染子 澤田ゆかり 鈴木洋子
高野信子 伊達美紀子 富永勝人
富永允信 並木章好 鳴島祐子
林 幸子 原 静江 土方和子
菱山好雄 肥田木雅子 福島史巳
保坂栄子 山田佳子 横川澄子
横川好行 若杉恵美子 渡辺保子
延700名
【一般ボランティア(柏センター)】
【立川市】 東 トク 安部 操
飯村 睦 石橋京子 磯兼逸子
市村敏雄 岩田綾子 黒田直子
小林正子 小林好子 篠田紀子
鈴木真弓 高橋明子 高橋雪子
近森英子 野口京香 羽村みさ子
土方和子 平野富士枝 広木かほる
福西正弘 師岡恵美子 鷺沢美美
延119名
【一般ボランティア(ミンナ)】
【国分寺市】 原垣内和加子 熊崎咲子
熊崎 弘 佐野文子 濱ひで子
中村啓子 笹谷信子 井上和江

丸山秀雄 栗原克徳 浅水京子
大澤早智子 杉浦芙美子
宮シスターズ
延91名
【一般ボランティア(もとまち)】
【国分寺市】 NPO法人日本笛協会
国際文化理美容専門学校
東京経済大学落語研究会
石橋幸子 池田幸子 横山交子
和田博子
【他市】 菅野彰子 福田洋子
吉富晶子 萬 由美 延52名
【一般ボランティア(調布若葉)】
【調布市】 石橋隆二 江上芳子
益イツ子 大村哲夫 押部忠康
狩野富枝 小泉圭右 齊藤 孝
椎名ひさ代 中澤禮吉 中島玲子
萬 由美 延48名
【一般ボランティア(調布柴崎)】
【調布市】 荒川 進 江上芳子
鈴木委子 田中百花 野口未奈
萬 由美 延31名
【(2) ボランティア体験】
立川市立第三小学校 延104名
至誠保育園 (キートス) 立川市立第七中学校 延9名
【柏センター】 なし
【ミンナ】 なし
【もとまち】 なし
【調布若葉】 なし

福祉学習協力

平成27年12月1日(平成28年1月31日)

(1) 実習研修

◎社会福祉士

NHK学園 喜多良平(12日間)

計1名 延12日

◎介護福祉士

東京YMCA医療福祉専門学校 小林
祥子・内藤淳一各10日間／十文字学
園女子大学 渡邊彩音・渡邊美咲(各
3日) 計4名 延26日

◎その他の実習

計4名 延26日

杏林大学看護学部30名(各1日)／東京
都立府中看護専門学校4名(各2日)
計34名 延38日
(2) 体験学習
◎教員免許取得のため介護体験
錦地区
東京学芸大学2名(各4日) 4名各5
日／東京女子体育大学4名(各4日)
8名(各5日) 計18名 延84日
キートス地区
◎教員免許取得のため介護体験
東京学芸大学1名(5日) 計1名 延5日
◎ユニットケア体験研修
社会福祉法人多摩養育園12名(各1日)
計12名 延12日
(3) インターンシップ 累計0名
(4) 見学・視察
長野県福祉施設士会22名／NPO法人
日本アビリティーズ協会台湾雲林省副
知事他12名／文京学院大学13名／全国
社会福祉協議会中西様1名／社会福祉
法人不二健育会特別養護老人ホームケ
アポート板橋3名 計51名 累計128名
(5) ご慰問・ご招待
東京経済大学西下教授ゼミ生23名／谷
村詩織様ほか1名共鳴ライフコンサー
ト 計2件 累計6件

至誠ホームのサービスに関する
ご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022
立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話042(527)0374
FAX042(527)2646



地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538)2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527)0321
国分寺地域包括支援センターもとまち	042(301)5001
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300)3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300)2339
調布市地域包括支援センター至誠しばさき	042(488)1300

「介護のあれこれ」

にしき福祉相談センター 佐藤 喜久江

にしき福祉相談センターでは、地域の方の介護保険の相談や介護の情報発信をさまざまな形で対応を行っております。その中の一つに「介護のあれこれ」と言うメニューがあります。

立川市柴崎町のコミホームの1階の憩いの場で月1回、季節、世の中の動きなどをふまえたテーマで、参加者の皆さんと意見を交わしながら、介護を基本に生活の様々なテーマで開催しています。

毎月第2水曜日の午後、参加は自由で、興味のあるテーマの時に参加されて、それをきっかけに定期的に参加される方もいます。また、ご自分の予定に合わせて参加されている方もいます。興味のあるテーマの時に気軽に来ていただけるのが「介護のあれこれ」の特徴です。

内容としては、今までのテーマの中で、毎年繰り返し行っているものがいくつか

あります。

一つには、介護保険の内容の確認。介護保険の申請から利用開始に至るまで、また制度の見直しがあった時など、利用されていない方でも今後の参考になると熱心に聴き、熟知されている方も復習のつもりで、参加してください。

もう一つは、季節の変わり目の健康対策。特に、食中毒、熱中症などは毎年理解されている時代にながれと共に、情報も進化し、参加されている皆さんの工夫などの意見を聴くと私たち職員もなるほど・と思うこともよくあります。

また、各専門の講師の方をお願いして、介護用品の選び方、配食サービスのお弁当についても業者さんのご協力をいただいて、いくつかの配食のお弁当を目で見て味わってもらうことで、サービスを感じてもらうこともあります。

東京都では黄色い防災の本が各家庭に配布されていますが、なかなか開くきっかけがないので、皆さんで災害の本を見ながら、災害の時、自分はどうしたらいいのか？など職員も一緒に考える貴重な時間になっています。ご近所同士で助け合いの言葉をかけたりする事が大切だという事、寝る布団の位置を考え直さなきゃいけないなどの、真剣な意見もありました。

人生を締めくくる時に知っておきたい法律の基礎的なお話しを、専門の先生から直接伺い皆さんにいろいろな質問をされていました。先生も皆さんの熱意を感じていらっしゃいました。

介護の話が基本ですが、生活と密着していることがほとんどです。皆さん、いろいろな話をする事で、リフレッシュし気軽に話せるきっかけも生まれているようです。

今後様々な内容で参加者の皆さんと一緒にあれこれと考え、地域における介護を通してのいろいろな情報に、目を向けていきたいと思っています。

地域の皆さんがちょっとした工夫、情報を知っている事で、相談を気軽にいただける一つとして、思っていただけたらと思います。

また、今後このようなテーマを取り上げて欲しいなどのご希望ありましたら、ぜひ「介護のあれこれ」に来て職員に気軽に声をかけてください。

至誠ホームスオミ・グループホーム 「ゲストルーム」利用 のご案内

スオミグループホームは根川緑地公園に隣接し、緑豊かで静かな環境に恵まれた立地にございます。広々としたリビングと全室南向きの個室で9人の方が生活されています。

ゲストルームは、体験入居や急なご家族のご事情など、一人で過ごすのが不安な場合手軽に宿泊できます。

1泊2日から長期宿泊までご都合に合わせてご利用ができます。

またご家族の方なども幅広くご利用できますので、お気軽にお問い合わせください。

●利用料 1泊2日で9,500円

(別途食事代がかかります)

※ある程度身の回りのことが出来る方(至誠ホームのサービスを利用されている方は、一部減免があります。)

●問い合わせ・申込み先

042-

527-

0279

担当 小島

